

オフィスに置けるコンパクトな非常用電源
迅速な災害対策室の立ち上げをサポート

クリーンな水素エネルギー ブラザー燃料電池システム

オフィスのBCP対策に3つの安心

静かで
クリーン

長時間発電

長期保管

オフィスなどの屋内にも設置できる
静かでクリーンな非常用発電機

ブラザー燃料電池システムは静かで排気をほとんど出さないため、これまで発電機を置くことができなかったオフィス、店舗等の屋内でも使用できます。さらに、独自のコンパクト化設計により本体は取り回しが良く、キャスター付きで可搬できるため、エレベーターで搬入するだけで特別な施工が必要ありません。ビルテナント等にも発電機を設置できます。

電力復旧までの3日間を支える
安心の長時間・高出力発電

東日本大震災では7割の電力が回復するまでに、おおよそ3日間を要しています。ブラザーの水素燃料電池は長時間の発電^(※1)が可能のため、停電が起きてから復旧までの期間、事業継続を切れ目なくサポート。また、最大700Wの高出力により、投光器、災害用無線、PC、スマートフォン等、複数の機器を接続して、使用または充電をすることができます。

※1) 200W出力で使用時約72時間発電可能

水素燃料は半永久的に保管が可能
メンテナンスフリー^(※2)で長期保管も安心

水素は吸蔵合金内に安定的に存在するため、燃料が劣化する心配がなく半永久的に保管することができます。燃料電池の待機寿命も10年間です。従来のエンジン発電機では定期的なオイル交換等の保守作業が発生しますが、ブラザーの燃料電池はメンテナンスフリー^(※2)。年1回、防災訓練を兼ねた10分程度の定期点検のみで、非常時に備えることができます。

※2) 定期点検時の状況により、汚れていた場合のみフィルター交換と、不凍液の補充を行います。